2026年11月5日

各　位

会社名　　ＺＡＣＲＯＳ株式会社
代表者名　　代表取締役社長　　下　田　　拓
（コード番号 7917　東証プライム市場）
問合せ先　取締役専務執行役員　管理部門統括
佐　藤　道　彦
TEL. 03-5804-4221

業績予想ならびに剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2026年11月5日開催の取締役会において、2027年3月期の業績予想の修正ならびに2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

（1）2027年3月期の通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益（注）
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	176,000	11,200	11,500	6,500	90.79
今回修正予想（B）	169,000	12,500	12,600	7,100	99.13
増減額（B－A）	△7,000	1,300	1,100	600	－
増減率（%）	△4.0	11.6	9.6	9.2	－
（参考）前期実績（2026年3月期）	158,535	11,054	12,303	7,707	106.14

（2）修正の理由

売上面では、中東情勢の緊迫化を背景に原材料価格及びエネルギーコストが著しく上昇すると想定し、前回発表予想ではこれに伴う価格転嫁を大きく見込んでおりました。実際には、原材料価格及びエネルギーコストは大幅に上昇したものの、当初の想定よりは緩やかな上昇となる見込みです。これに伴い価格転嫁も想定より限定的となることから、売上高は前回想定を下回る見通しです。

利益面では、情報電子事業の電子部材関連を中心とした増収効果に加え、生産効率の向上・価格転嫁などの収益向上施策を推進したことなどにより、前回想定を上回る見込みです。以上の状況を踏まえて、業績予想を見直しいたしました。

2. 剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正（増配）

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026 年 5 月 8 日公表）	前期実績 （2026 年 3 月期中間）
基準日	2026 年 9 月 30 日	同左	2025 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金 （株式分割前換算）	20 円 00 銭 （80 円 00 銭）	18 円 00 銭 （72 円 00 銭）	18 円 00 銭 （72 円 00 銭）
配当総額	1,432 百万円	―	1,304 百万円
効力発生日	2026 年 11 月 24 日	―	2025 年 11 月 25 日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（２）期末配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第２四半期末	期末	合計
前回発表予想	18 円 00 銭	18 円 00 銭	36 円 00 銭
今回修正予想		20 円 00 銭	40 円 00 銭
当期実績	20 円 00 銭		
（参考）前期実績 （2026 年 3 月期） （株式分割前換算）	18 円 00 銭 （72 円 00 銭）	18 円 00 銭 （72 円 00 銭）	36 円 00 銭 （144 円 00 銭）

（注）当社は 2025 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 4 株に分割いたしました。

（３）修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた適正な利益配当の実施を基本方針としております。この基本方針のもと、配当性向40%を目安に安定的かつ継続的な配当を行うこととしています。

この方針に基づき、第２四半期末配当金を１株当たり 18 円から２円増配の 20 円、期末配当金を 18 円から２円増配の 20 円に修正いたしました。

※上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の決算とは異なる可能性があります。

以上